



東小学校便り

木 洩 れ 陽 α

令和4年12月12日 No.9

大雪を過ぎ、本学期も残すところあと2週間余りとなりました。しかし、新型コロナウイルス感染症が広がり、いよいよ第8波に突入したとメディアが伝えております。これまで同様、気を付けて過ごしていきたいと思えます。

さて今回は、先日開催されたなかしま児童館運営員会での席上、交わされた意見交換の内容を一部紹介したいと思います。参加された皆様から「異年齢集団が仲良くふれあう姿を見かけるが、コロナ禍の今、大切なことだと考える」

「地域の中で気持ちの良い挨拶をする子ども達があり、ただそれだけで幸せな気持ちになる」「幼稚園の年長さんに“平和って何だろう”と問いかけたところ、“友達と仲良くして、優しくすること”と答え、幼いなりに平和について考えていることが分かった」等の発言がありました。最近の社会情勢等を反映したものだと感じた次第です。

そして、本校の学校運営協議会メンバーの一人である津田貞子様が決の言葉を教えて下さったのです。

『子育てはしっかり抱いて、そっと下ろして歩ませよ』

いにしえから伝わる言葉だそうです。“子ども達をしっかりと抱きしめなければならぬときには抱きしめてあげる”そして、“自分から歩もうと親の手から離れようとするときには、抱えた子どもをそっと下ろして歩ませなさい”という教を、参加した誰もが大きく頷きながら聞いておりました。一人でも多くの皆様にお伝えしたいと思ひ、ここに紹介いたします。



【新児童クラブ建設工事始まる】

先月号でお知らせしてまいりましたように、本校敷地内（北東部の角地）に新児童クラブを建設する工事が始まりました。完成は3月半ばを予定しています。それに伴い樹木の伐採、移植作業も行われます。新しい建物ができるまで地域の皆様にご迷惑をおかけするかもしれません。どうぞご容赦ください。